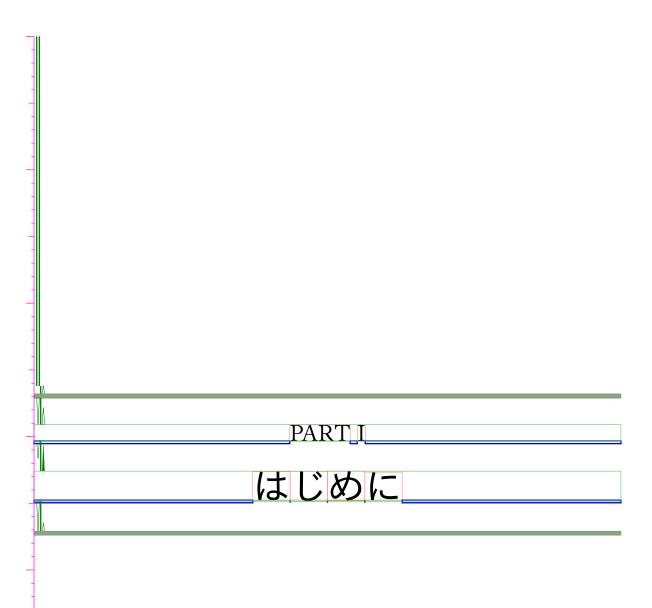
SATySFi + Versatyle ドキュメント monaqa 2020/2/2



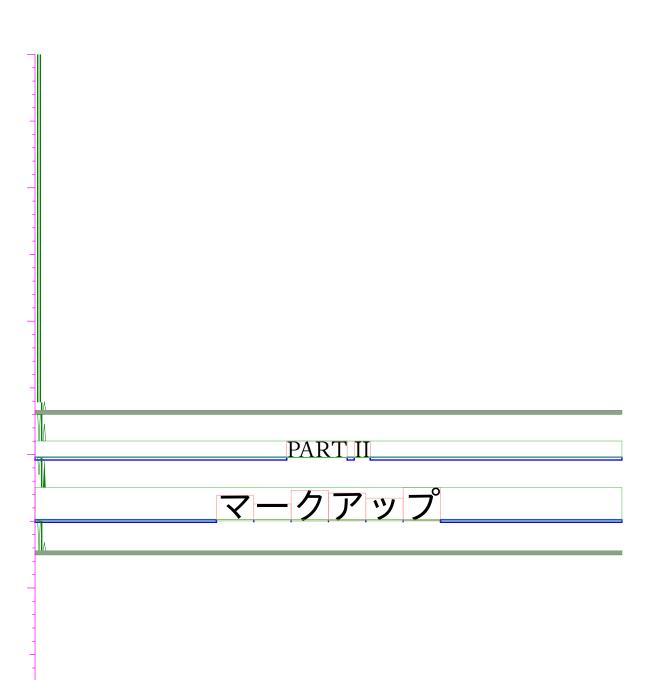
Chapter_1

本書について

本書は、SATySFi の汎用的なクラスファイルである。Versatyle パッケージの仕様及び使い方を記したものです。本書自身も。Versatyle を用いて書かれています。本書は、単なる。Versatyle パッケージの使用法にとどまらず、SATySFi を用いた一般的なドキュメント作成の仕方。文書設定やクラスファイル、パッケージのカスタマイズ方法などについても述べます。

1.1 本書の構成

本書は3部構成です。第一部では、まずSATySFilでの文書作成において欠かせない基本的な知識を説明します。第二部では、Versatyleを用いた文書作成について、SATySFilのマークアップ言語としての側面に焦点を当てつつ説明します。第三部では、独自のコマンドを定義したり、パッケージやクラスファイルを作成及びカスタマイズしたりする際に必要な知識である。SATySFilのプログラミング言語としての側面を説明します。



Chapter_2

文書構造

2.1 章立て

「ドキュメントを作成する上で、童立ては重要な要素といえます。Wersatyle」では童立てのために以 「のコマンドを用意しています。」

- **+part** (日本語で言うところの) 部
- +chapter:(日本語で言うところの) 章
- +section:(日本語で言うところの) 節
- +subsection (日本語で言うところの) 小節
- +subsubsection: (日本語で言うところの) 小々節

II SATySFi では、これらを入れ子構造で記述します。

2.1.1_部_(part)

Chapter_3

数式

Wersatyle では、SATySFi の標準である。math パッケージを元に便利な変更を付け加えた。versatyle/math パッケージを用意しています。wersatyle/versatyle クラスファイルを読み込めば自動で読み込まれますが、クラスファイルを使わない場合でも、単品で読み込むことができます。

3.1 別行立て数式

#eqn は特に math パッケージから変えていません。 #align はインターフェースをはじめとして種々の変更を加え、ラベル付けができるようにしました。 また、 LaTeX ではおなじみの #gather を 追加しました。 以下のような数式を書くことができます。 ラベルを指定することもできます。

$$\frac{d}{dx}f(x) = p \tag{1}$$

$$f(x) = p \qquad g(x) = q$$
$$= p(x) \qquad = p(x)$$

3.2 行列

… 行列を書くこともできます。

3.3 アクセント

アクセント記号を書くことが出来ます...

$\underline{ \overline{a}, \overline{b}, \overline{a}, \overline{d}, \overline{e}, \overline{f}, \overline{g}, \overline{h}, \overline{b}, \overline{f}, \overline{g}, \overline{h}, \overline{h}, \overline{h}, \overline{m}, \overline{n}, \overline{n}, \overline{n}, \overline{g}, \overline{g}, \overline{r}, \overline{s}, \overline{h}, \overline{u}, \overline{u}, \overline{u}, \overline{u}, \overline{g}, \overline{g}, \underline{g}, \overline{g}, \overline{g},$

3.4 括弧類

111

SATySFiにおいて、上括弧類は基本的にgraphicsによって描画されます。上たとえば、Nparenを用いると、中身の高さに応じて大きさが変化するカッコを入れることが出来ます。SATySFiでは、(())を数式中に用いることでフォントに由来する括弧を表示することが出来ますが、大きさは自動で変化しません。

____Versatyle。では、__フォント由来の括弧を出力するコマンドとして、___

$$\left(x + \frac{a}{2}\right)\left(\sqrt{x + b}\right) = x^2 + (a + b)x + ab$$

 $(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$

$$x^3 + 4x^2 - 3x + 1 = (((x + 4)x) - 3)x + 1$$

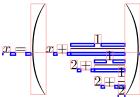
$$x^3 + 4x^2 - 3x + 1 = ((((x + 4)x) - 3)x + 1$$

$$x^3 + 4x^2 - 3x + 1 = ((((x + 4)x) - 3)x + 1$$

$$x = (x + 1)$$

$$x = (\sqrt{x + 1})$$

$$x = (x + \frac{1}{2})$$



Chapter 4	
.	
図表	
-	
4.1 図の挿入	
-	
4.2 表の挿入	

